

令和4～5年度 アイヌ文化巡回展等アンケート結果 (自由記述の抜粋)

※ 誤字脱字を修正したほか、似たような内容は適宜集約。

※ 満足度:回答数に対する「たいへん満足」「満足」の合計比率

■ 令和4年度

(1) 第3回蔵出し展「久保寺逸彦文庫—アイヌ文学研究者による調査と資料をとおして、時代をさぐる—」10月29日～2023年1月15日 (観覧者数:6,838人) 満足度:99%

【アンケート結果 (展示会に対する感想)】

- ・資料が多くあって前半は良かったが後半は紙の資料の為さっくり見る感じになった。できたら博物館側で良いと思った資料を抜粋してほしいかなと思いました。
- ・民具の使用者や文字の伝承者ではなく、それらを「資料」として捉えていた収集者の視点に着目した点が新鮮だった。久保寺自身や二谷国松のノートについて、1点あるいは数点ずつもう少し詳しい解説があるとより楽しめたと思う
- ・くまおくりの映像がおもしろかった。オープンになってますか？
- ・知らなかった事柄ばかりでした。
- ・熊送りの映像には解説が欲しかった。映像内にでてくる解説が読みづらく、解説不足 全映像をみたかったが椅子もなく断念
- ・久保寺氏の蔵書が興味深かった。
- ・アイヌの伝統文化歴史を後世に残すためにこんなに尽力された方がいたとは知りませんでした。
- ・久保寺さんの仕事量を視界的に認識できた 金田一氏の他にもこんな人がいたのかと
- ・実際の訪問道具や、保存してきた口芸資料と書いたアイヌ語カードを見て、久保寺さんがアイヌ族とその文化に学び、そしてふれあいつつ記録そして研究することが大変なことだ。というのも自分なりの考え、その夢中さから見ると、久保寺さんはアイヌ文化に引きられ、感銘を受けていたと思う
- ・「手書き」に興味があるので、ノートの展示が大変良かった
- ・虎杖丸の曲についても知りたかった。概要の日本語版があると嬉しかった。
- ・じょじしのでんじがおもしろかった
- ・フォークロアの収集に興味があり、とても充実した内容でした
- ・「久保寺逸彦」氏を初めて知りました。その業績にカンメイを受けました。もっと知りたいとも思っています。
- ・久保寺逸彦氏の名前を初めて知りその奥の深さに感動致しました、努力そして好きになれと教えられました。感謝！
- ・どのように調査したのかがわかりやすかった 音声・映像史料と記述の組み合わせにより、何を調査したのかが浮き彫りになる、研究のボリュームが捉えやすくなるのが良かった
- ・展示品が多くて見応えがあった
- ・熊送りの映像記録は貴重なもの(演出もある程度はあるだろうが、それにしても)で、英雄叙事詩のレコード記録 音声共々拝見できて良かったと思いました。北海道にしぼった博物館というものが東京では見られないのでとてもためになりました。
- ・大切な物が残るためには、具体的な個人の努力が大切と痛感。
- ・貴重な資料映像を見ることができた、久保寺の研究と著作を知った。
- ・本棚の灯 暗い。背表紙が読めない
- ・アイヌの基盤資料の集約されたお仕事の重要性がよく分かりました
- ・細かい解説がよかった。
- ・映像資料がみられたこと良かった。収集した資料に当時者(作成者)の居住地や作者名から特定できそうでも付されていない。戦前の日本のありようがわかりました。
- ・久保寺逸彦はとても興味があり、約6年ほど前、文庫を閲覧させていただきました。このような展示を行なっていただきありがとうございます。一個人が追うには量も膨大で、本当にやきもきしていました。写真も非常に画質良く引き伸ばして下さり、先生の様子がよく分かりました。
- ・広々としており、展示物を色々な角度から見学できた。
- ・他では見られない展示が多く、大変興味深かったです！
- ・豊富な素材を一度に見られたため

- ・功績を客観的にとらえ、その問題点も示唆されている。
- ・アイヌの展示を見た後だったのでより深く知れて大変興味深かったです！！
- ・貴重な資料をありがとうございました。久保寺さんが日本の差別意識また日本政府の政策をどう思っていたかの資料があるとなおよかったです。
- ・久保寺先生の途方もない情熱、そして協力してくれたアイヌの方々の誠実さやうれいも知ることができた
- ・素晴らしい研究をされた方だと思った
- ・ぼう大な数の蔵書、ノート、メモなどがあり、この方の研究の深さを知りました
- ・資料本棚が並んでいる様子が圧観だった。動画資料もよかった
- ・録音の一部でも聞けたら良いと思った。
- ・どの資料もきれいに保存されていることにまず驚きました。特に1922年の調査ノートが100年前とは思えない生々しきで、久保寺先生の意気込みや熱意が伝わってきました。書架をそのまま展示されているのは、かえって斬新で迫力がありません。
- ・実際に撮影されたビデオ、音声等、動的コンテンツで当時の実際の様子を見れたのが特によかった。
- ・久保寺逸彦さんの沢山の研究資料を少しでもみることが出来て、とても興味深かったです。今日はゆっくりみることができませんでしたが、会期中に時間をとってまた観に行きます。
- ・蔵出し展という聞きなれないワードだったが、資料の展示方針が文章としても視覚的にも大変分かりやすかった。金城朝永の日記資料、キャプションがあればいいなと思った。
- ・(関連講座に参加して)わかりやすい言葉や具体的な例えでお話し下さりとても心に響きました。調査を行うにあたり謙虚で紳士的な研究者の方々の姿。資料の膨大な数々にどれ程の時間を費やしたのだろうか。現代より行き来もやりとりも難しいであろう、語り手の方々の信頼関係の深さも感じました。“これらの資料が、どのような時代の中で、語り手のどのような気持ちとともに遺されてきたのか、そこに思いを馳せておきたい”とあり、これだけの録音や筆録を丁寧に大切に保存され、後世の人々へ受け継いでいくのであろうと展示されている博物館の方々の思いも感銘しました。
- ・ミュージアムカレッジを受講したのちにこちらの展示を拝見しました。展示の順路(説明のテキスト-展示ケース-映像などの流れ)、本棚の展示や、壁面の久保寺氏のノート複写と映像+音声、また採録したものをまとめたレコードや調査をまとめたノート類の実物の展示など、きれいにみやすくまとめられている印象でした。私自身は、今年に入ってアイヌの文化(とくに口承文芸)について学ぶようになった所で、今回の展示と講座を通して、これからより知識を深めていく為のよい出発点をいただけたと思います。また、久保寺氏の綿密な研究にあたって、調査に協力されたアイヌの方々の忍耐と双方の信頼と誠実さが、アイヌ口承文芸などの理解とその保存に貢献されたのであろうという事を今回博物館を訪れて知れたのも、私にとってとても意義深いことでした。ありがとうございました。
- ・当時のアイヌ文化を撮影、録音してあり貴重なものをみれたと思う。
- ・私もアイヌの血が流れていますが、これほど膨大な資料を集めた方々がいらっしやっただけで、アイヌ語が今に残って居るのだなと有り難く、展示されている資料も非常に感慨深かったです。映像や壁に貼られたノートなど、視覚的にもとても楽しめました。
- ・久保寺さんの貴重な研究資料や使用していたカメラやマイクなどなど見ることが出来て、研究者としての熱意のようなものを感じました。
- ・この資料は、研究者のみならず、一市民にとっても、素晴らしい財産だと実感した。音声と映像の資料が多いのも大変な価値だ。現在我々が、翻訳や再生も含めて、アイヌの文化に触れられるのも、このような研究者の業績による所が大きいと再認識した。多数のアイヌの方々の協力を得られたところから、久保寺博士の研究者としての情熱に加えて、真摯な人物像も伺われる。
- ・久保寺逸彦さんのお仕事量と収集された資料の膨大さに圧倒されました。久保寺博士の御研究がとても精密で価値の高いお仕事であった事のほかに、博物館 HP にリンクされた『アイヌ民族文化研究センターたより』を改めて読み返し、その後多くの研究者さん方が、寄贈された資料について精査されたり、適切な保管方法を検討されたりしたことを知りました。展示のされ方もわかりやすく、時代背景や他の有名な研究者との関りの多さなど、久保寺博士のお人柄まで伝わってくるような素晴らしい展示だと感じました。
- ・没後に受け継いだ膨大な資料を見やすくまとめて良かったです。

(2) 第13回アイヌ文化巡回展・だて歴史文化ミュージアム特別展「アイヌ語地名を歩く～山田秀三の地名研究から」(9月17日～11月27日、共催・会場：だて歴史文化ミュージアム) 満足度：96.3%

【アンケート結果(展示会に対する感想)】

- ・all good!
- ・昔の調査の苦勞が感じられた。記録や記憶がなくなったり、変わったりする前に調査をしていただいたことに貴重さを感じた
- ・直筆が楽しかった 展示物がもう少し見たい”
- ・勉強になりました。ゴールデンカムイ読んでるのでとても興味深かった。
- ・とても勉強になりました。子供(小4)が学校でアイヌ文化について勉強しているところだったのでとてもさんこうになりました。
- ・山田先生の本があれば見たかった。胆振に特化していたのでより親しみがあってよかったです
- ・小さいものが多くよく見えません。
- ・貴重な資料を観せていただき感謝、できれば伊達市近辺の地名の資料をいただければ、より身近に学べる
- ・後方の展示資料がもう少し近ければ良いと思いました。山田氏の研究の方法が実際のノート・メモ・写真を通じてよく理解できました。
- ・山田秀三さんという名前を初めて聞き、興味があって来ました。市民として、勉強になりました。
- ・山田秀三氏の存在をはじめて知りました。柳田国男と並ぶ人と思いました
- ・山田さんの存在を知らなかったのもそれだけでも興味をそそられましたが、調査の内容ややり方がまた独特で大変おもしろかったです。自分の住んでいる地に愛着がわきました！他の地域の展示も見てみたいです。
- ・もう少し地域を限定して、又は一地域だけをより詳しく大きく展示して頂けると良かったです。地図上の調査時と現在との対比があるとよりよかったです。展示していた関連本の一部を大きく案内して頂けるとより理解が深まったと思います
- ・古地図の展示が大変興味深かった。道路、鉄道の名称由来についても、もう少し詳しくければもっと良かった。
- ・地名とアイヌ語がなんとなく結びついた。地図に、滝がありそうにみえないが？とあり、山田さんが行く前の地形にきょうみがある。
- ・山田氏の手書き資料など、人柄がしのばれる
- ・地名調査のすすめ方、山田氏が入念に調査したさまなどがよくわかった 大変勉強になりました。もう少し数が多いとより学べたかと思えます。
- ・アイヌ文化の事について知りたかったのできっかけになりました
- ・以前、十勝で山田秀三さんの展示と、講演会があった際に拝見して、山田秀三さんのことを改めて知りました。胆振の地名になじみがなく知らない場所が多いですが、1つ1つ丁寧なパネルに地名の由来など知って大変興味深かったです。
- ・レイアウトがきれいで素敵でした。解説の字が小さすぎるのもあったので、すべて大きめにしてもらえると嬉しいです
- ・地名がアイヌ語に由来している事がわかり興味深かったです。アイヌ語を詳しく知りたいと思いました。
- ・色々わかり良かったです。
- ・山田氏のこだわりや研究方法がわかり易く展示されていた
- ・今回の資料(地元の名の由来)が持ち帰られるものがあればよかったです。
- ・地元の地名の由来に特化した展示がよかった現在のその場所の写真と並べて展示するなど、方法しだいでもっと楽しい展示になるかも。興味のうすい人たちが素通りしない工夫も必要かなと思います
- ・読めない漢字や、どのように使ったか解らない道具があった
- ・おもしろかったです。地元のこと何も知らないのは恥ずかしい位です。
- ・北海道の地域案内などを本で読んだり、インターネットで調べるとこの人の名が出てきて、説明も納得行くものだった。今回この人がどんな風に調査してたか分かりよかったです。
- ・資料の実物と拡大コピーの両方あるのがよかったです。ガラスケースの中の壁展示はやや遠く見づらかった

た。貴重な史料を見ることができて大変嬉しい

・山田秀三氏についてたいへんよく展示されていてすごかった。悪かったところはない。良かったところ1つ1つていねいにくわしくかかれていた

・資料を近くで見たい

・説明文等がもう少し大きな文字で書かれていると読みやすかったと思います

・アイヌ文化は近くにあるが、あまりふれてこなかった道民が、ここ最近クローズアップしてきたことにより、より近くの存在になった。どのように文化を残していくか、我々も考えて行きたい

・見知った土地の由来が知れて大変興味深かったです。アイヌ文化に興味があるので、また別の企画も見てみたいと思いました

・展示物の字が小さくて(ガラス内)よくよめませんでした

・かべにはってある文章が文字が小さくてよみにくかったので何かしらで見やすくできるようにしてほしいです

・来て見てよかった。山田氏の貴重な資料もありがたかった。

・とてもべんきょうになり、かいせつもわかりやすかった。

・もっとたくさんの地名研究の記録がみれたらさらによかった。あと、山田秀三さんの著書が実際手にとってよめたらうれしかった。それとこのようなアイヌ語や文化に関する展示が、北海道だけでなく他でももっとみれたらいいと思います。→国内外での多文化共生のために

・貴重な資料を拝見できてよかったです。

・地図や調査ノートなど直筆のものが見れてとても興味深かった。現在の伊達市内との比較があれば見たかった。

・山田秀三氏の名はこの展示をきっかけに知ることができました。丁寧に地図を読み歩いて研究をされてきたことがメモの資料で伺えました。

・展示されている地図に手書きで書き込まれた、アイヌ地名をかきこおして、よみやすくしてほしい。

・ポイント的で良かった

・アイヌの人々の住んでいる所をくわしく見て歩いて書き出した地図には感心しました

・知ってる地名の由来だったり、へえと思うことがあってよかった

・山田秀三氏の熱意に感動した

・「アイヌ語地名を歩く」を読んでぜひ来たいと思っていました。手にとれる資料がコピーでもあればよかった(ムリ?)

・山田先生、アイヌ語地名についてもっと知りたいと思いました。

・地図で山田さんが調べた土地を目視できてよかった。山田さんの実際の文字を見ることもできてよかった。

・山田氏の丁寧な調査手法をかい間見られて良かった。

・以前に白老でアイヌ語地名をたどるフィールドワークに参加したことがあり、その地名からその土地の歴史的背景や地形の変化など掘り下げて知るといいう行為がとても興味深かった。私の体験は数時間のワークショップだが、今回の展示で山田秀三氏の調査と足跡を自分の体験と重ね合わせながら楽しく見させていただきました。有珠、アルトリ、長流川など身近な場所についての山田秀三氏の言葉を著作から抜き出して展示されており、山田氏の調査に親近感をいただき、また、自分の住むこのまちに愛着を持ってそうな気がしました。地域を知ることは楽しいですね。

・山田秀三さんの通った道の地図が面白かったです。地名方法の研究の帰ってからの整理が大変というコメントが読めてためになりました。

・良かった。私は伊達で20才位まで生れ育ち45年ぶりに居住、アイヌ地名の研究をしている山田さん感服する。すばらしい。何げなくみていたもの歴史がわかるものだ。

・ガラスの中に展示されていて、距離がありせつかくの地図がよく読見とれない。一番のだいごみなのに見えないのでは300円払えない気持ちになった。

・札幌でも開催して頂きたいです。

・松浦竹四郎しか知らなかった。こうして地元を調査して歩き今に残してくれた事に感がいを感じる。

・もっと色んな地名の解説があるとおもしろかった！！

・解説がもう少しほしかった

- ・先人の偉大さ、立派さを改めて思い知らされた。これだけのものを残した事に敬意を表したい。
- ・本人が記録されたままが展示されている所が良かった。もっとゆっくり見にこようと思いました。静かに音楽が流れてゆったりとした気持ちになれました。
- ・アイヌの言葉や北海道の地名について知ることができて面白かった。大変興味深くみさせていただきました。
- ・知らなかったことを知れて、とても興味深かったです
- ・アイヌ語の地名がすごく分かりやくくのっていたからよかった。すごくすごくよかった！
- ・アイヌの地名がとても興味深かったです。山田さんの研究の情熱も伝わりました
- ・思ったより小規模でした。冊子全巻いただきました。ありがとうございました
- ・山田秀三さんの綿密な調査の資料がみれてよかった。ガラス戸の向こうの原文、特に地図が見にくかった。字が小さい、くらい、うすい 拡大鏡があればよかった
- ・山田秀三氏の調査手法の紹介が良い
- ・大変勉強になりました。
- ・地図が拡大しており見やすかった。山田先生の記述と出版物を比較できるパネルがよかった
- ・ふりがなをふってほしかった。(子どもだとよめない)
- ・壁に張っている原本が良く読みとれる場所に展示してほしかった。(字が良く読めなかった)いろいろ参考になりました。
- ・ものすごく展示の仕方が雑。せっかく書いてあるものがこれでは読めない。ひどすぎる。低いショーケースにして欲しかった 自分たちはお客さんになって見え方とか考えないのか？
- ・流れがわかりやすかったです。小さい文字は読みにくかったです。
- ・山田秀三先生の本は以前に読んだことがあったので展示も興味深かった
- ・ウポポイの博物館で知里さんの展示を少し前に観てきたばかりなので少しもの足りない感じですが、入門編のような内容で良いと思います。もう少しポップさがあると、若い人にもすすめやすいです
- ・企画内容はすばらしい 地名について調査からわかったことをくわしく知りたかった
- ・文字が大きくて見易い。
- ・規模が小さい。ここから道南地域を対象にしてほしかった。
- ・アイヌ語地名のかんたんな地図がいただけたら良かったなど思った次第
- ・道内各地でその地域についての内容で開催してほしい
- ・アイヌ語地名に興味があるので楽しめた。

■ 令和5年度

(1) 第14回アイヌ文化巡回展・美唄市郷土史料館企画展「アイヌ語地名を歩く～山田秀三の地名研究から」(7月7日～9月3日、共催・会場：美唄市郷土史料館) 満足度：100%

【アンケート結果(展示会に対する感想)】

- ・アイヌ語地名をひもとく意義を、サンナイを例に具体的に知ることができました。漢字の表記に惑わされることなく、この地の特色にせまっていく姿はドラマチックですね。山田氏のノート実物を拝見したかったです。
- ・私もアイヌ地名調査中なので参考になりました
- ・「サンナイ地名の謎」は面白かった。途中まで読み進めて、三毛別(祖母が苫前町九重生まれ)をか珊内もあつたよな・・・と思っていたらまんま書かれていて驚きました。機会があれば原著を手にとってみようと思います。
- ・フィールドワークを生かした展示で参考になった
- ・良かった点100 わるかった点0
- ・アイヌのことを知れてよかったです。
- ・美唄産化美唄川についてくわしい事
- ・アイヌなどのことを知れていいけいけんになったと思います。
- ・全部いいです。
- ・ウン・サンケの流れのすごさをよく書かれて感動しました。このように歴史的な広い意味でとられた
- ・山田秀三氏の研究の一端を具体的な事例とノートを基にわかりやすくまとめていて参考になりました
- ・字が多いのでイラストがあるとありがたい
- ・昔と今のしゃしんがのっててわかりやすかったです。
- ・美唄を少しわかった気がします。
- ・地元のことについて山田先生の細やかな調査方法について展示されていて、とてもわかりやすです。
- ・こんなに細かく調べて本にまでまとめるのは素晴らしいと思いました。
- ・展示については解りやすい。山田秀三の研究は中学生の自由研究かと思わせる位、幼稚。列車とタクシーを使っている時点でアウト！歩け！松浦武四郎から始めるのもアウト！そもそも「ナイ」はアイヌ語ではない。
- ・一つの単語を多数の地点から細かく分析しているところが非常に興味深かったです。研究とはこういうものだと教えられました。非常によかったです。
- ・アイヌ語の自動詞・他動詞という言葉の品詞まで詳しく研究された方がいるんだなあ、とおもしろく思いました。著書の川の名前を読みたいと思いました！
- ・「三毛別」のページで「苫前町三溪」や「羽幌町築別」や「曙」の地名が出ていて、炭鉱等に感心があるため、良かったです。
- ・各地の地名などを学べた事が良かったです。
- ・現地資料具体的で面白い各地の関連性にも及んでいる等
- ・大人向けの内容なので小さい子にもわかるようなものもあってもいいかも
- ・パネルが大きく非常に見やすかった。アイヌ文化を学び伝える者として美唄市内のアイヌ語由来地名に関する展示を美唄の郷土資料館で行うことにより、地元の人たちにもアイヌ文化を少しでも身近に感じてもらえると良いと思うばかりです。
- ・できれば常設の内にとりこんでほしい
- ・アイヌのことをしれてよかった
- ・美唄のsankeの考え方がよく分かった。山田氏の重要なノートの写しが見れてよかった。
- ・山田秀三さんの調査方法など知りたいことが沢山あったので、とても勉強になりました

(2) 第17回アイヌ文化巡回展、釧路市立博物館企画展「久保寺逸彦～釧路が育んだアイヌ文学研究の泰斗～」(11月18日～2月4日、共催・会場：釧路市立博物館) 満足度：100%

【アンケート結果(展示会に対する感想)】

- ・私自身、釧路湖陵、国学院大学の卒業生であり、今回この展示の話を伺い訪れました。講演会が11月25日(土)だと思い訪れましたが、26日(日)であったことを知りとても残念に思います。また機会がありましたらぜひ伺いたいと思います。
- ・分かりやすい配置、流れでした
- ・映像展示がよかった
- ・資料が豊富で、とても見易かった、キャプションもわかり易かった、とても寒かった・・・
- ・久保寺氏の研究のことがよくわかり感動した ありがとうございます
- ・久保寺先生のお名前を知らなかったのですが著作は見たことがあると思いました、素晴らしい研究者だと思いました。
- ・この方をはじめて知りましたが 大変興味深くなりました
- ・久保寺氏のことは知りませんでした 研究業績の概要がよく分かりました 映画「アイヌの川漁」興味が注がれました
- ・アイヌ語をこのように精力的に研究した方がいたことを初めて知りました。日本人はもっとアイヌ民族と文化について知るべきだと思います
- ・弔辞の文字おこしが知りたい
- ・鮭漁、ししゃも漁の映画を見れたこと
- ・写真、映像、道具、書籍、地味かもしれないけれど大事なお仕事の展示、たいへん見応えがありました どうもありがとうございます
- ・久保寺逸彦展を北海道博物館で見ました。釧路とのつながりを知らず、どのような展示になるのかと気になって巡回展にも訪れました
- ・アイヌ文化にとっても興味がありました。今 CD を聞いて、アイヌ語の音声にふれることができ、うれしいです。また漁の記録映画もよかったです。1800年代の終わり頃までは・・・行われていたということですね
- ・弔辞をきけたこと。関係者のことばかり、お人柄がしのばれ、信頼されていることが伝わってきた
- ・心豊かな生活の様子が映像に残っていて良かった
- ・アイヌ語による会話などを聞いてみたかったです。
- ・この展示で始めて久保寺逸彦さんがアイヌ研究者であった事を知りました。これからも名を知らしめるべきです。